

www.r-toolbox.jp

フラットサイドフード

目次	
安全上のご注意	1
各部の名称／付属品一覧	2
取り付け時のご注意	3
取り付け前の調査と準備	4
施工手順	5
試運転／お客様への説明	10
製品寸法図（側面直排気）	11
製品寸法図（上方排気）	13

安全のために必ずお守りください

取り付け前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に取り付け、あなたや他の人々への被害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

本文中に使われている図記号の意味は次の通りです。



警告

警告を無視した取り扱いをすると、死亡や重症などの重大な結果に結びつく可能性があります。



禁止事項

分解・修理・改造禁止



指示に従う

アースを取付ける



注意

注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。



接触禁止

株式会社 TOOLBOX

URL www.r-toolbox.jp
E-mail contact@r-toolbox.jp

安全上のご注意

警告



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造しないでください。
発火したり異常動作で、けがをする恐れがあります。



アースを確実に取り付けてください。
故障や漏電のときに感電する恐れがあります。



AC100V 以外では使用しないでください。



配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って法的有資格者が行ってください。



メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。
漏電した場合、発火したり感電する恐れがあります。



本体とダクトは可燃物との間を 10cm 以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆ってください。
火災などの原因となります。



排気工事をされる場合は、建築基準法 (同施行令) および消防法などの関連法規に従って法的有資格者が工事を行ってください。
火災などの原因となります。

注意



運転中は危険ですので、ファンの中に指や物を入れないでください。
また、ファンや部品の取り付けは確実に行ってください。
落下によりけがをする恐れがあります。



必ず手袋を着用し、取り付け作業を行ってください。



電源は専用ブレーカーを設けてください。
火災・故障の原因となります。

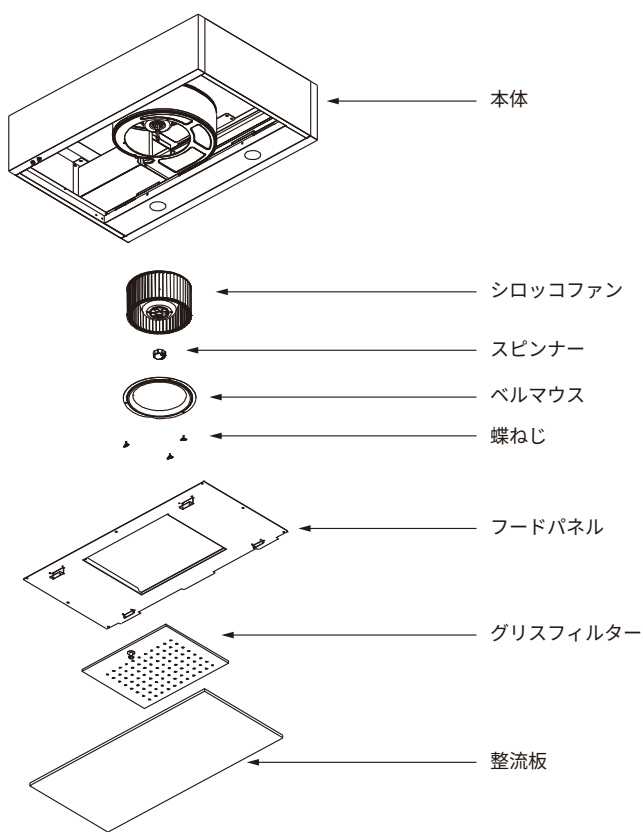


レンジフードに荷重がかからないようにしてください。
落下する恐れがあります。



浴室など湿気の多い場所では絶対に使わないでください。(浴室換気扇をお使いください。)
感電および故障の原因になります。

各部の名称



付属品一覧

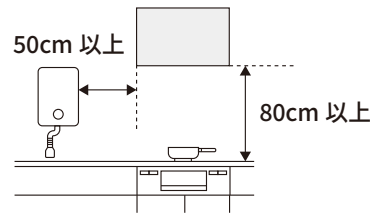
	排気口具	1 個	本体とダクトの接続に使用します。
	ソフトテープ	1 本	排気口具とダクトの隙間ふさぎに使用します。
	タップタイトねじ (M4×10)	4 本	排気口の取り付けに使用します。
	木ねじ (M6 × 50)	2 本	本体の仮取り付けに使用します。 (壁取付金具のダルマ穴用)
	座付木ねじ (M5 × 50)	12 本	本体の取り付けに使用します。

取り付け時のご注意

※ 排気工事をされる場合は、建築基準法および消防法などの関連法規にあわせて施工してください。

1 レンジフードファンの取り付けは、漏電に対する十分な配慮を行ってください。

2 温度は高くなりすぎると製品の故障の原因になるため、下図の寸法が守られているか確認してください。またガス湯沸器の真上に取り付けないでください。



3 レンジフードの幅より狭い調理器具をご使用ください。

4 排気ダクトはφ150mm をご使用ください。排気口までの距離が長かったり、ダクトが変形している場合、性能が低下する恐れがありますのでご注意ください。

5 40℃以上の高温になる場所や、薬品を使う場所には取り付けないでください。故障や感電の原因になります。

6 排気ダクト（パイプ）と排気口の間は、ソフトテープで隙間を塞いだ後、アルミテープを巻く場合は、アルミテープでテーピング処理を行ってください。

7 ダクトは必ず屋外側に向けて下り勾配を設けてください（目安：勾配 1/100 ～ 1/50 程度）。雨水の侵入や結露水の逆流の原因になります。

8 気密性の高い部屋では、レンジフードを作動させた際にドアなりやストーブの異常燃焼が起こる恐れがあります。そうでない部屋であっても給気には十分な配慮をしてください。

9 取り付け後は、養生材をかぶせてください。内装工事で汚れる恐れがあります。

10 屋外壁面の排気出口に取り付けるベントキャップまたはパイプフードの通気抵抗は、400m³/h 時 50Pa 以下のものをご使用ください。

11 建物が密閉されている場合は必ず、約 400cm² 程度の空気取り入れ口を設けてください。

12 ダクトは 50mm 以上の不燃材料、または 20mm 以上の国土交通大臣不燃認定品の不燃材料で被覆してください。その際の施工要領は、各メーカーの「標準施工要領技術指導書」・「検査要領書」に従ってください。

13 レンジフードの取付面の補強部に、取付用のねじが確実に届くことを確認してください。本体の取付用ねじは 50mm の長さのものが同梱されていますが、壁下地に石膏ボード等が貼られている場合は、石膏ボード等の厚さを確認し、取付用ねじが確実に補強部に届くことを確認してください。また、レンジフード本体取付面には必ず不燃材を使用してください。

取り付け前の調査と準備

※ レンジフードファン本体の取り付けは、十分強度のある取付面または補強枠等に確実に行ってください。

1 取付面の強度確認

製品を支える強さが必要です。製品の質量は最大約 35kg です。十分耐える取り付けをしてください。しっかり取り付けられないと、落下、騒音、振動の原因になります。

製品質量

35kg

板張りの場合

- ⚠ 取付面は必ず不燃処理を行って ください
- 30mm 以上の補強材下地（防虫処理したもの）にレンジフードファンをしっかり取り付けてください。

コンクリート、タイル壁の場合

- あらかじめ補強板（厚さ 30mm 以上）を壁に埋め込んでおくか、カールプラグ等を使用し固定してください。

土壁の場合

- 柱などに固定した補強板（厚さ 30mm 以上）をあらかじめ壁に埋め込んでおいてください。

2 取付面の壁厚確認

レンジフードの取付面の補強部に、取付用のねじが確実に届くことを確認してください。本体の取付用ねじは 50mm の長さのものが同梱されていますが、壁下地に石膏ボード等が貼られている場合は、石膏ボード等の厚さを確認し、取付用ねじが確実に補強部に届くことを確認してください。また、レンジフード本体取付面には必ず不燃材を使用してください。

3 別売部品の準備

排気工事に応じた別売部品の準備が必要です。
※ 側面直排気の場合、別売のガイド板を壁に組み込んでおいてください。（P.6 参照）

施工手順

1 付属品の確認

付属品の確認をします。

梱包箱から排気口、ねじなどの付属品を取り出し、「付属品一覧（P.2）」を参照の上、不足がないかご確認ください。



注意

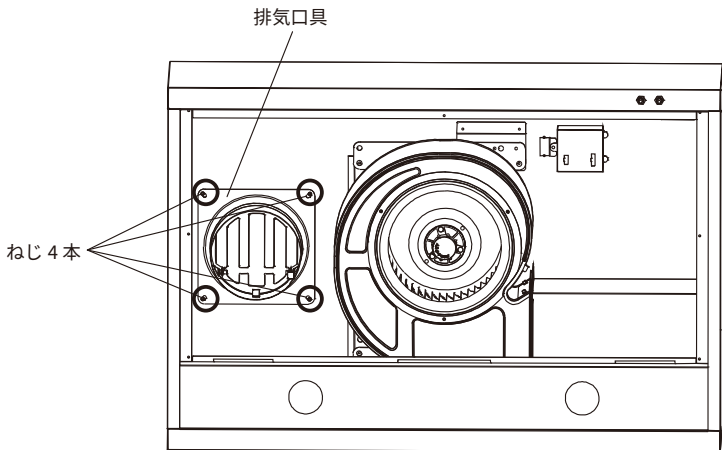


手袋をする

取扱いの際は、必ず手袋をすること。

銅板の切り口や角でケガをする恐れがあります。

排気口具は本体の内部にねじ固定されて出荷されています。
ねじ 4 本外し、本体内部から取り出してご使用ください。



2 排気方向の決定

※ 製品寸法図を参照し、事前に管工事業者（法的有資格者）へ壁穴の開口を依頼してください。



警告



取扱注意

排気工事をされる場合は、建築基準法（同施工令）および消防法などの関連法規に従って法的有資格者が工事を行うこと。
火災などの原因になります。



取扱注意

メタルラス張り・ワイヤラス張り、また金属板張りの木造の造影物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス・ワイヤラス・金属板とが電氣的に接触しないように取り付けること。
漏電した場合、発火したり感電する恐れがあります。



取扱注意

レンジフードと排気ダクトなどは、可燃物との間を 10cm 以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆うこと。
火災などの原因になります。詳しくは所轄の消防署に問い合わせてください。



注意



使用禁止

浴室など湿気が多い場所では絶対に使わないこと。（浴室換気扇をお使いください。）
感電および故障の原因になります。



取付禁止

周囲温度が 40℃以上になるところには取り付けないこと。
火災・故障の原因になります。

3 側面直排気時の直排気用ダクトガイドパーツ（別売）の取り付け

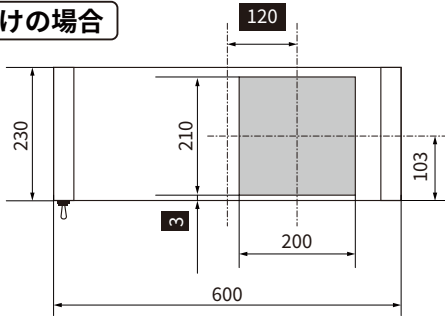
※ 直排気用ダクトガイドパーツ(別売)は、側面直排気仕様の際にレンジフード取り付け前にご準備いただくことを推奨する部品です。これを使用することで、排気口具のスペースや位置を正確に確保でき、電源ケーブルも適切な位置から取り出しやすくなります。取付方法の詳細は、ガイド板に同梱の施工説明書をご参照ください。

3-1 直排気用ダクトガイドパーツ取り付けスペースの確保

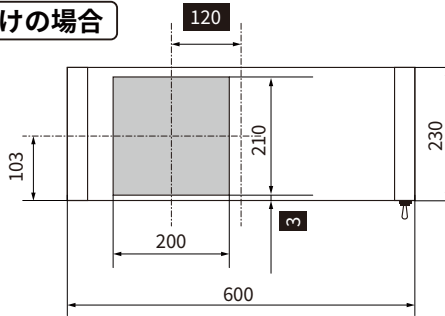
- ① レンジフードを取り付ける位置を決めます。
- ② W200×H210 の直排気用ダクトガイドパーツスペースを確保します。

W 開口位置：レンジフード取付位置のセンターから 120mm を芯に 200mm
H 開口位置：レンジフード取付位置の下端から 3mm 上がった位置から 210mm

左壁付けの場合

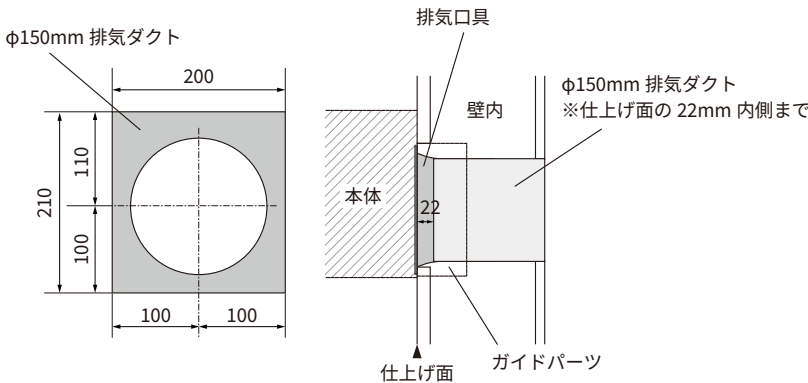


右壁付けの場合



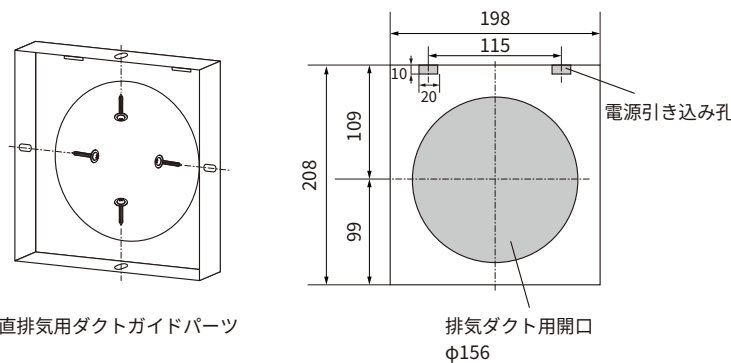
3-2 排気ダクトの設置

- ① 取り付け壁に設けた直排気用ダクトガイドパーツ取り付けスペースにφ150mm の排気ダクトを設置します。
- ② 排気ダクトの取り出し部はレンジフード取り付け側壁面の手前 22mm の位置まで出します。



3-2 直排気用ダクトガイドパーツの設置

- ① 壁の開口ガイド板取り付けスペースにガイド板をはめ、上下左右ビスで固定します。
- ② 電源用のケーブルをガイド板の電源引き込み孔に通します。

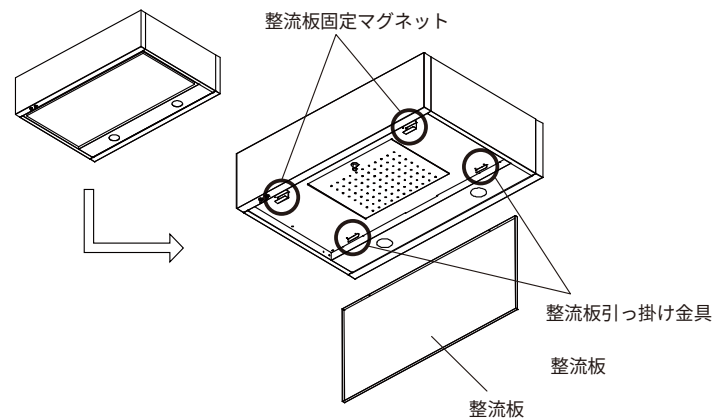


4 各部をはずし、取り付け前の準備

4-1 整流板をはずす

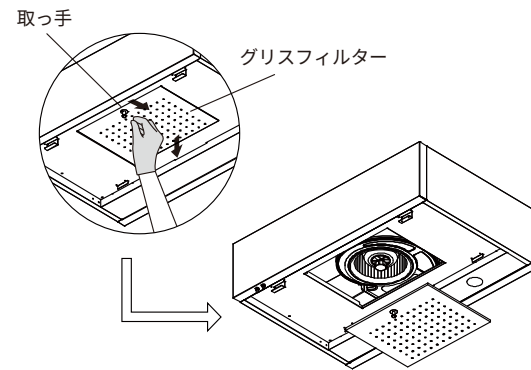
※両手でしっかり整流板を持ちながら作業してください。

- 両手で整流板を下に少し下げ、手前の整流板固定マグネットから外します。
- 奥の整流板引っ掛け金具から取り外します。



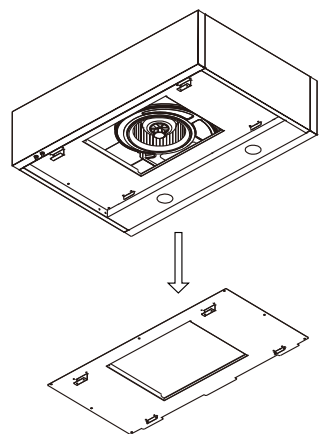
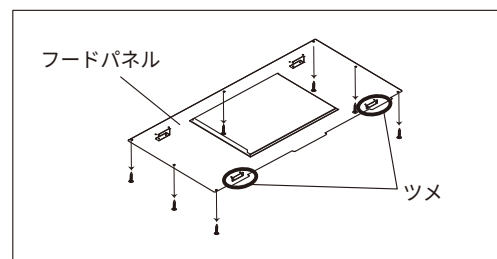
4-2 グリスフィルターをはずす

グリスフィルターの取っ手をつかみ、奥に押しながら下に下げて取り外します。



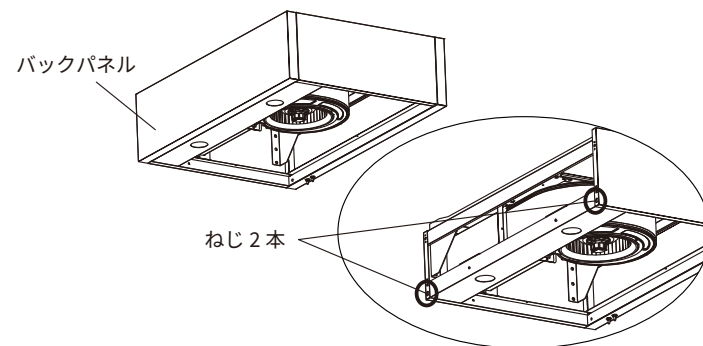
4-3 フードパネルをはずす

フードパネルを取り付けているねじ (7 本) を外してください。フードパネルを下に下げながら手前にずらし、奥のツメを本体から引き抜き取り外します。

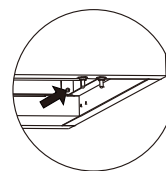


4-4 バックパネルをはずす

- ① バックパネルを取り付けているねじ (2 本) を外してください。

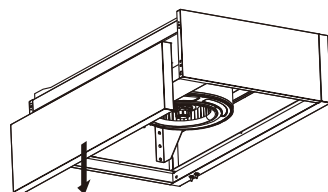


注意



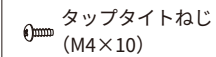
側面直排気仕様の場合、壁際のねじの位置が見えにくい場所にあります。磁力付きの長いビットのドライバーを使用して作業してください。

- ② バックパネルを本体から少しずらして下側に下げてフックから取り外します。

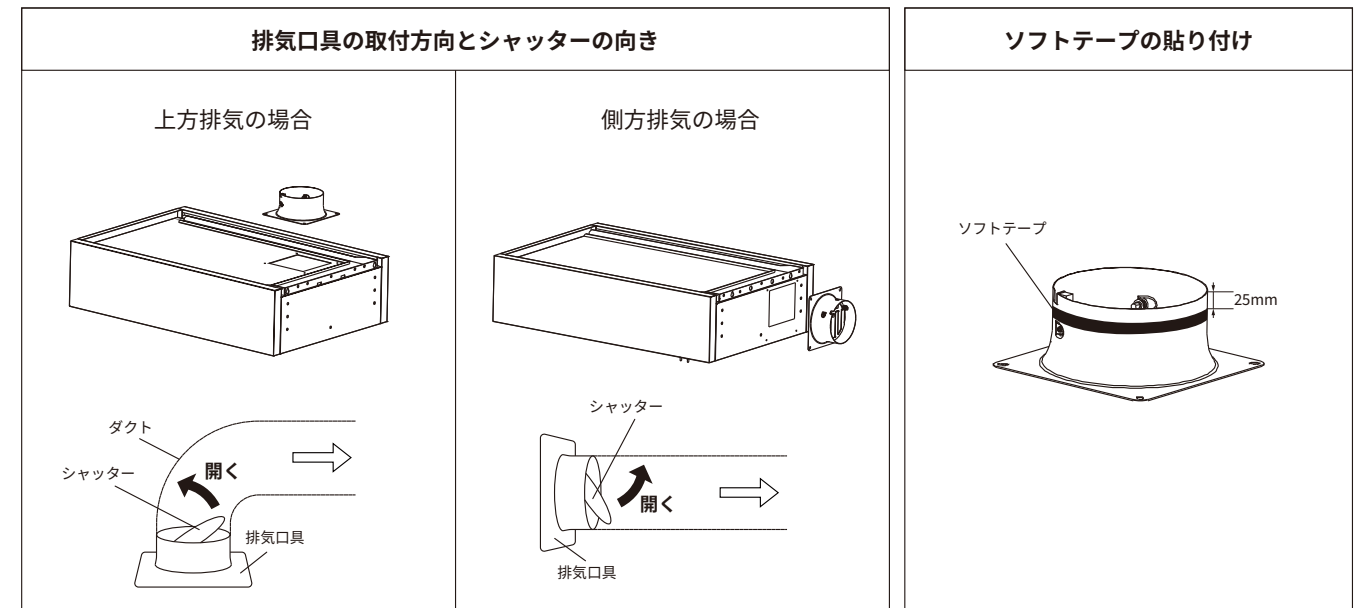


5 排気用部品の準備

- ① 排気口具は本体の上面または、壁面に取付ねじ 4 本で取付けてください。

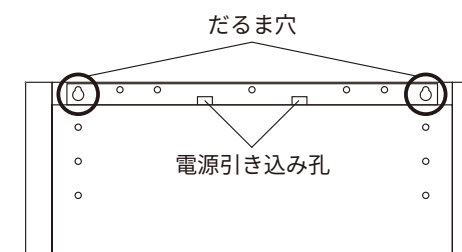


- ② 取付方向に注意してください。
- ③ 付属品のソフトテープを排気口具に巻き付けてください。

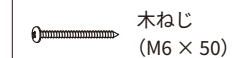


6 本体の取り付け

- 6-1 製品寸法図と取付設置用型紙を参照し、だるま穴位置 (2 ヶ所) に付属品の木ねじ 2 本を壁面との隙間 5mm まで締め付けます。

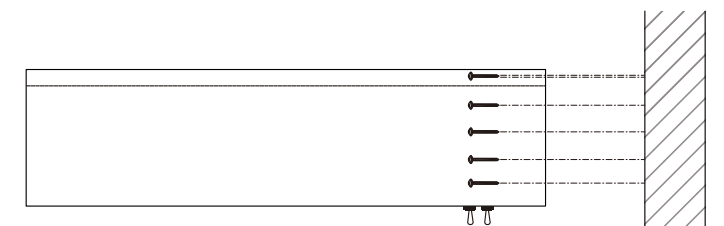


5mm



6-2 本体の取り付け

- ① 取り付けた木ねじに本体のだるま穴を引っ掛けます。
- ② 座付木ねじで 12 ヶ所を固定します。
- ③ だるま穴に引っ掛けたねじもしっかり締め付けて本体を取り付けます。

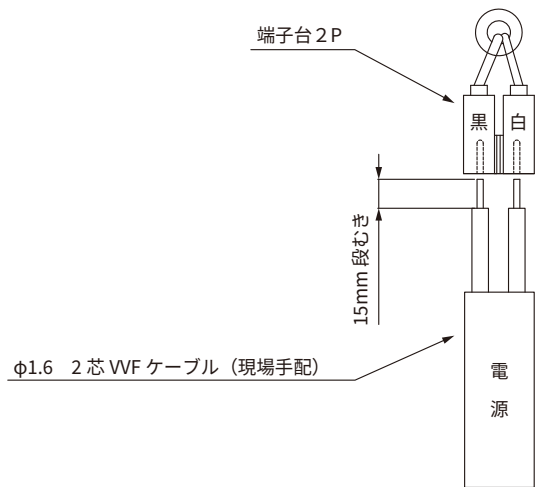


7 ダクトと排気用部品の取り付け

ダクトと本体の風漏れ防止のため、ソフトテープで隙間をふさいでください。
さらにアルミテープを巻ける場合は、アルミテープでテーピング処理を行ってください。

8 電気の接続

フード本体の端子台と電源の電気配線を行います。

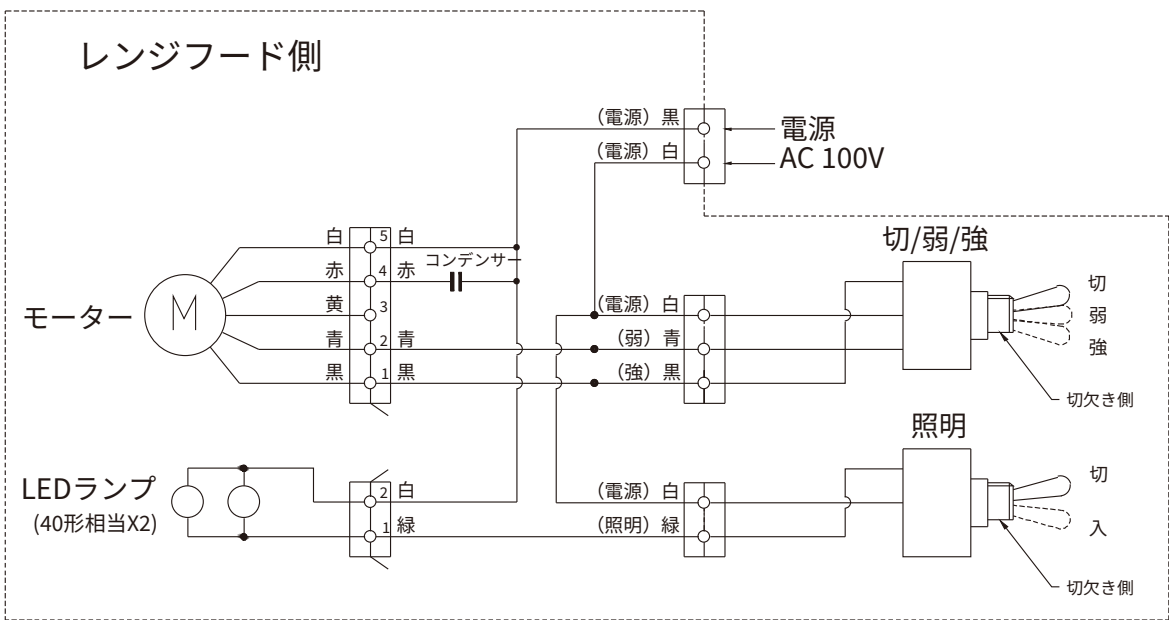


警告



段むき寸法は指示通りに行う。
指示通りおこなわないと漏電の原因になります。

結線図



9 各部を取り付ける

9-1 バックパネルを取り付ける

バックパネル上側のフックを掛けてください。手前のねじを穴位置に合わせて締め付けてください。

9-2 フードパネルを取り付ける

フードパネルのツメを本体のスリット箇所に差し込み、ビス穴の位置に合わせて締め付けてください。

9-3 グリスフィルターを取り付ける

9-4 整流板を取り付ける

試運転

1

本体の各操作スイッチを押し、運転状態を確認してください。
スイッチの操作、運転状態等については取扱説明書をご覧ください。

2

運転時、各速調の排気が正しく行われていることを確認してください。

3

屋外の排気出口から排気されていることを確認してください。

4

取り付けまたは設置上に発生した不具合で修理を依頼されますと全て有料となりますので、
十分確認してください。

お客様への説明

1

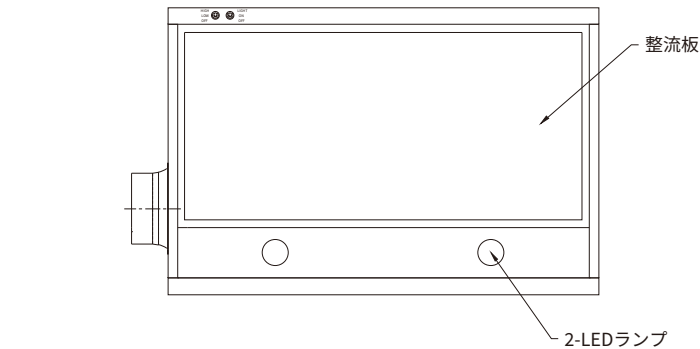
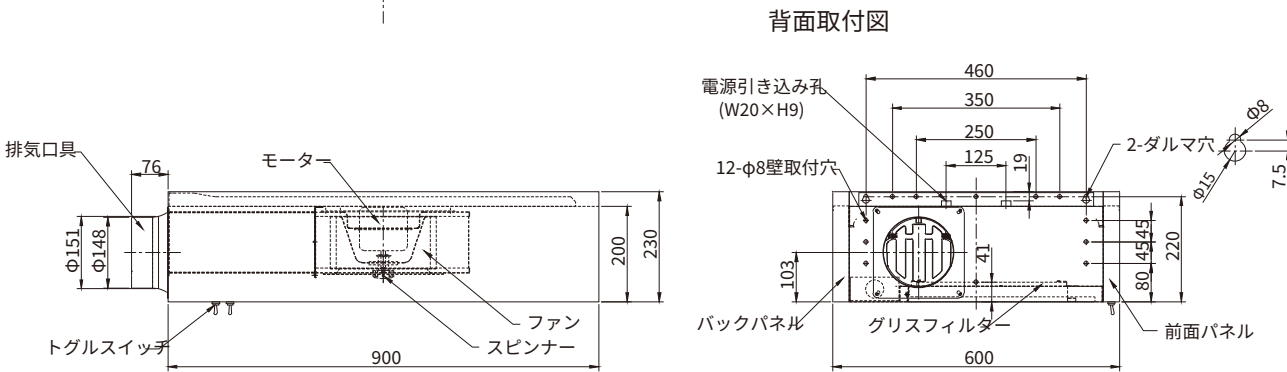
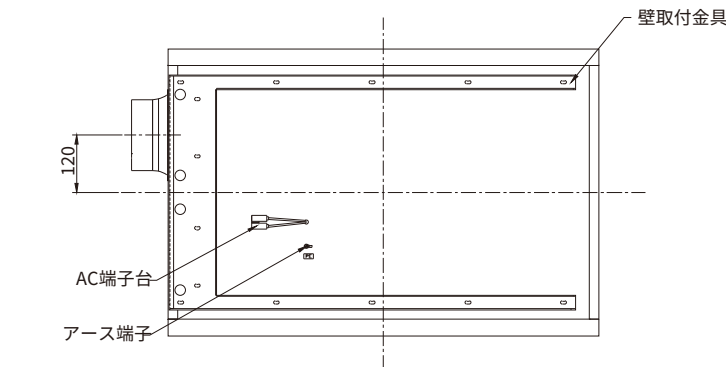
取扱説明書によって機器の取り扱いを説明してください。

2

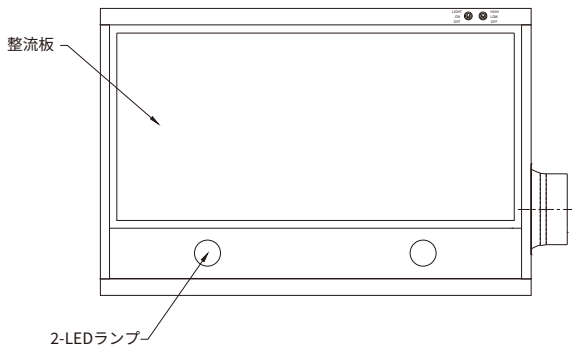
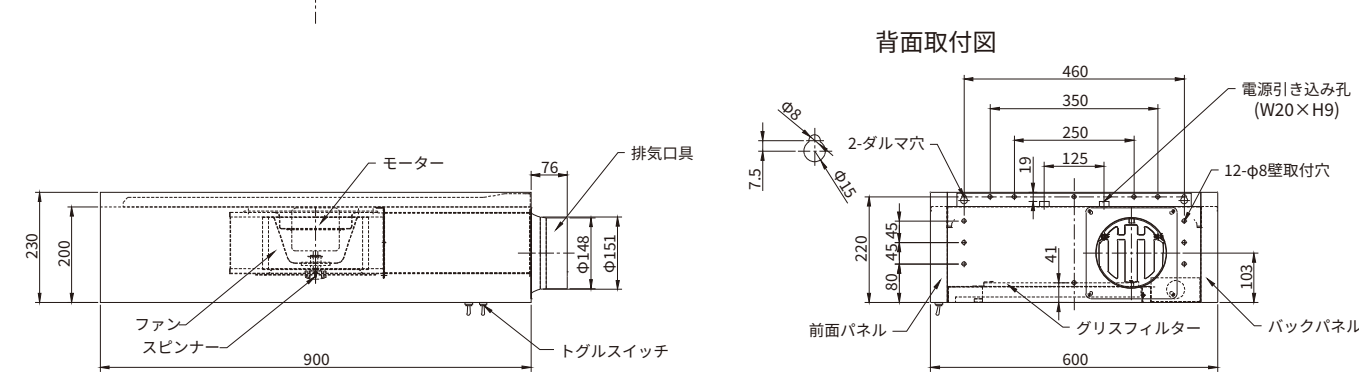
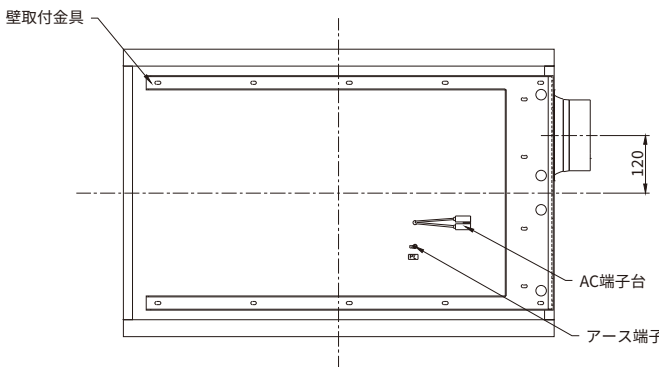
取扱説明書と共に、この取付・設置説明書を必ずお客様へお渡しください。

製品寸法図（側面直排気）

左壁付け

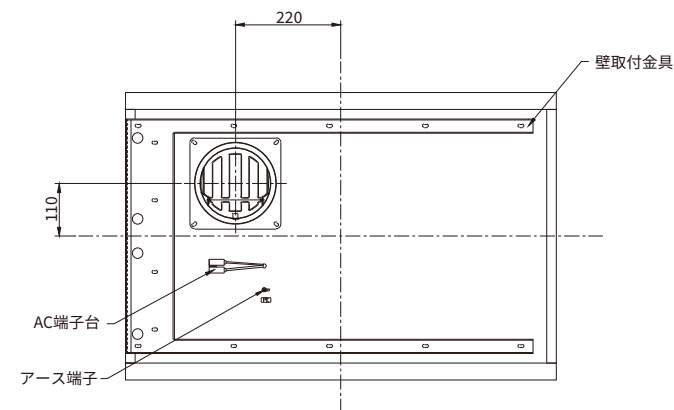


右壁付け

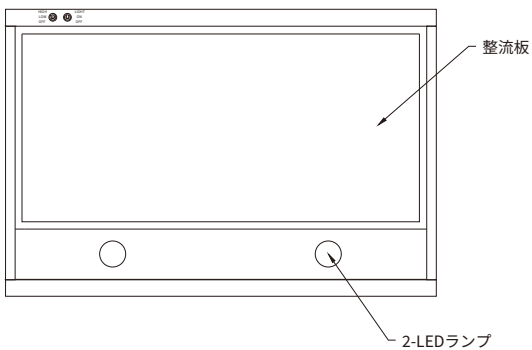
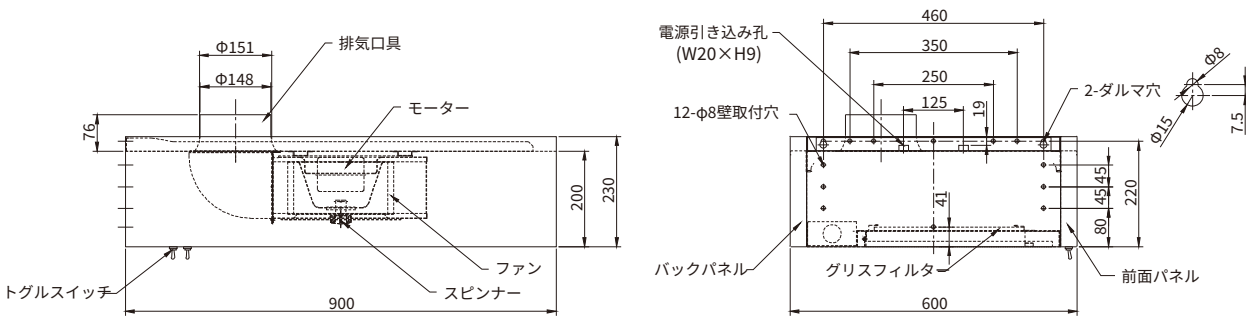


製品寸法図（上方排気）

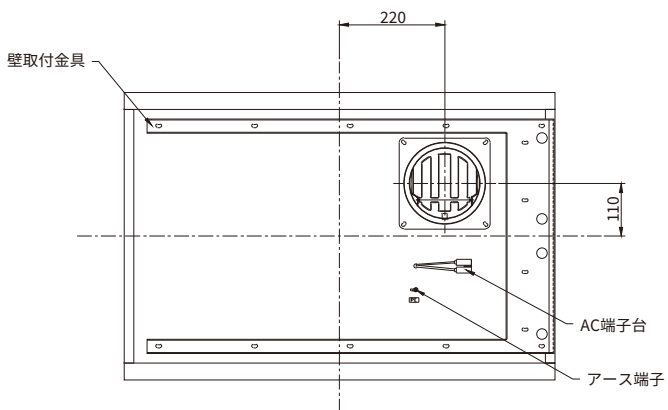
左壁付け



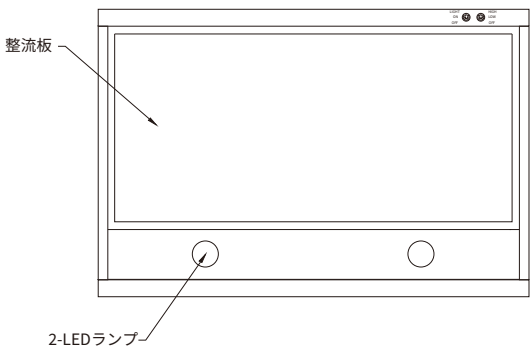
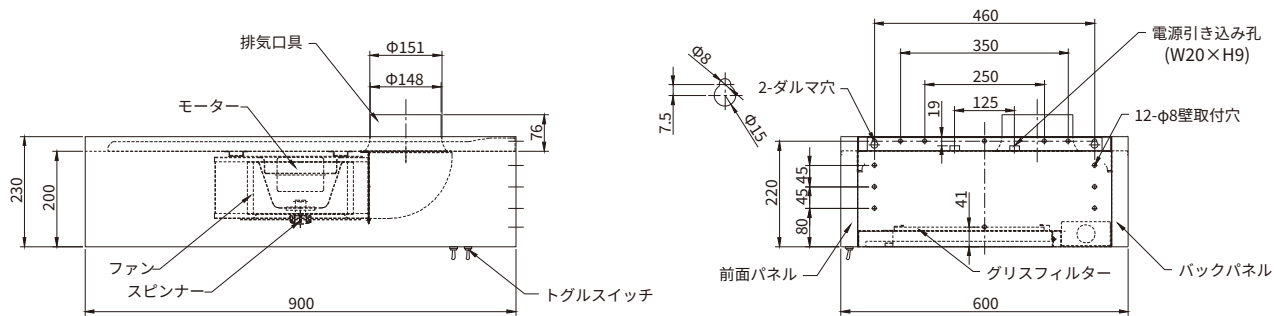
背面取付図



右壁付け



背面取付図



製造元

株式会社ハイスタイル

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-3-4 大東ビル 203
TEL 03-3830-0713 FAX 03-3830-0714
www.hi-style.co.jp

発売元

株式会社 TOOLBOX

〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-14-16
contact@r-toolbox.jp
www.r-toolbox.jp